

議第10号

令和7年度 酒田市水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 令和7年度酒田市水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和7年度酒田市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	取	入	
第1款 水道事業収益	2,722,127千円	20,824千円	2,742,951千円
第1項 営業収益	2,490,685千円	20,824千円	2,511,509千円
	支		
第1款 水道事業費用	2,680,514千円	28,788千円	2,709,302千円
第1項 営業費用	2,504,948千円	28,788千円	2,533,736千円

（資本的収入及び支出）

第3条 予算第4条本文括弧書中、「不足する額 1,151,926千円」を「不足する額 1,153,645千円」に、「当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 112,285千円」を「当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 112,294千円」に、「建設改良積立金 105,983千円」を「建設改良積立金 107,693千円」に改め、資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	支	出	
第1款 資本的支出	1,678,547千円	1,719千円	1,680,266千円
第1項 建設改良費	1,319,316千円	1,719千円	1,321,035千円

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）

第4条 予算第8条第1号を次のとおり改める。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
(1) 職員給与費	251,157千円	30,507千円	281,664千円

令和8年2月24日 提出

山形県酒田市長 矢口明子

補正予算に関する説明書

令和7年度 酒田市水道事業会計補正予算（第1号）実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 水道事業収益			2,722,127	20,824	2,742,951	
	1 営業収益		2,490,685	20,824	2,511,509	
		1 給水収益	2,419,934	13,200	2,433,134	
		3 その他の営業収益	57,557	7,624	65,181	他会計負担金の増

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 水道事業費用			2,680,514	28,788	2,709,302	
	1 営業費用		2,504,948	28,788	2,533,736	
		4 総係費	292,575	28,788	321,363	退職給付費の増

資 本 的 収 入 及 び 支 出

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1 資 本 的 支 出			1,678,547	1,719	1,680,266	
	1 建 設 改 良 費		1,319,316	1,719	1,321,035	
		1 配 水 設 備 改 良 費	775,350	1,719	777,069	給料等の増

令和7年度 酒田市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
 (令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益 (△は純損失)	1,031
減価償却費	954,899
固定資産除却費	19,808
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 210
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	77,942
修繕引当金の増減額 (△は減少)	△ 52,650
賞与引当金の増減額 (△は減少)	390
長期前受金戻入額	△ 23,672
4条特定収入消費税	△ 25,022
受取利息及び配当金	△ 1,592
支払利息	26,170
未収金の増減額 (△は増加)	84,610
たな卸資産の増減額 (△は増加)	100
未払金の増減額 (△は減少)	△ 61,847
未払費用の増減額 (△は減少)	△ 44,401
小計	955,556
利息及び配当金の受取額	1,592
利息の支払額	△ 26,170
業務活動によるキャッシュ・フロー	930,978
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 1,448,588
国庫補助金による収入	269,622
一般会計からの補助金による収入	708
負担金による収入	4,966
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,173,292
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	438,300
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 359,231
一般会計からの出資による収入	1,827
財務活動によるキャッシュ・フロー	80,896
資金増加額 (又は減少額)	△ 161,418
資金期首残高	5,106,696
資金期末残高	4,945,278

給与費明細書

1 総括

区分	職員数		給与費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
補正後		(1) 29	1,522	124,341	115,441	241,304	40,360	281,664
補正前		(1) 29	1,522	123,729	86,003	211,254	39,903	251,157
比較		(0) 0	0	612	29,438	30,050	457	30,507

※（）内は、定年前再任用短時間勤務職員、暫定再任用短時間勤務職員及びパートタイム会計年度任用職員について外書きしたもの。

手当の内訳	区分	管理職手当 (千円)	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	特勤手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)
	補正後		1,296	3,850	2,538	1,411		
補正前		1,296	3,750	2,538	1,311			6,811
比較		0	100	0	100			450

手当の内訳	区分	管理職員特別勤務手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	寒冷地手当 (千円)	児童手当 (千円)	退職手当 (千円)	計 (千円)
	補正後		35	29,197	24,498		2,880	42,475
補正前		35	29,197	24,498		2,880	13,687	86,003
比較		0	0	0		0	28,788	29,438

(1) 会計年度任用職員以外の職員

区分	職員数		給与費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
補正後		(0) 29		124,341	114,877	239,218	39,970	279,188
補正前		(0) 29		123,729	85,439	209,168	39,513	248,681
比較		(0) 0		612	29,438	30,050	457	30,507

※（）内は、定年前再任用短時間勤務職員及び暫定再任用短時間勤務職員について外書きしたもの。

手当の内訳	区分	管理職手当 (千円)	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	特勤手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)
	補正後		1,296	3,850	2,538	1,411		
補正前		1,296	3,750	2,538	1,311			6,811
比較		0	100	0	100			450

手当の内訳	区分	管理職員特別勤務手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	寒冷地手当 (千円)	児童手当 (千円)	退職手当 (千円)	計 (千円)
	補正後		35	28,890	24,241		2,880	42,475
補正前		35	28,890	24,241		2,880	13,687	85,439
比較		0	0	0		0	28,788	29,438

(2) 会計年度任用職員

区分	職員数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後		(1)	1,522		564	2,086	390	2,476
補正前		(1)	1,522		564	2,086	390	2,476
比較		(0)	0		0	0	0	0

※()内は、パートタイム会計年度任用職員について外書きしたものを。

区分	管理職手当 (千円)	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務 手 当 (千円)	特勤勤務 手 当 (千円)	時間外勤務 手 当 (千円)
	補正後						
補正前							
比較							

区分	管理職員特 別勤務手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	寒冷地手当 (千円)	児童手当 (千円)	退職手当 (千円)	計 (千円)
	補正後		307	257			
補正前		307	257				564
比較		0	0				0

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説 明	備 考
		給与改定に伴う増減分	昇給に伴う増加分		
給 料	612	給与改定に伴う増減分	612		
		昇給に伴う増加分	0		
		その他の増減分	0		
手 当	29,438	制度改正に伴う増減分			
		その他の増減分	29,438	退職手当 28,788 異動等による調整 650	

令和7年度酒田市水道事業予定貸借対照表
(令和8年3月31日)

(単位：千円)

資産の部

1	固定資産			
	(1)有形固定資産			
	イ 土地	244,678		
	ロ 建物	2,097,579		
	ハ 構築物	39,348,792		
	ニ 機械及び装置	5,970,101		
	ホ 車両運搬具	32,081		
	ヘ 工具器具及び備品	72,823		
	ト 建設仮勘定	373,432		
	減価償却累計額	△ 29,231,135		
	有形固定資産合計		18,908,351	
	(2)無形固定資産			
	イ 地上権	64		
	ロ 電話加入権	144		
	ハ その他無形固定資産	315		
	無形固定資産合計		523	
	固定資産合計			18,908,874
2	流動資産			
	(1)現金・預金		4,945,278	
	(2)未収金			
	イ 営業未収金	270,375	270,375	
	(3)未収金貸倒引当金		△ 1,426	
	(4)貯蔵品		16,602	
	(5)前払費用		765	
	流動資産合計		5,231,594	
	資産合計		24,140,468	

負債の部

3	固定負債			
	(1)企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,004,016		
	ロ その他の企業債	231,930		
	企業債合計		1,235,946	
	(2)引当金			
	イ 退職給付引当金	433,511		
	ロ 修繕引当金	831,828	1,265,339	
	固定負債合計			2,501,285

4	流動負債			
	(1)企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	295,851		
	ロ その他の企業債	25,870		
	企業債合計		321,721	
	(2)未払金		488,421	
	(3)未払費用		2,015	
	(4)前受金		350	
	(5)引当金			
	イ 退職給付引当金	29,732		
	ロ 賞与引当金	21,343		
	ハ 修繕引当金	93,790	144,865	
	(6)その他流動負債		6,351	
	流動負債合計			963,723
5	繰延収益			
	(1)長期前受金		1,166,933	
	(2)長期前受金 収益化累計額		△ 245,350	
	繰延収益合計			921,583
	負債合計			4,386,591

資本の部

6	資本金			
	(1)自己資本金		16,389,173	
	資本金合計			16,389,173
7	剰余金			
	(1)資本剰余金			
	イ 工事負担金	183		
	ロ 受贈財産評価額	724		
	資本剰余金合計		907	
	(2)利益剰余金			
	イ 建設改良積立金	3,251,405		
	ロ 当年度未処分利益 剰余金	4,699		
	ハ その他未処分利益 剰余金変動額	107,693		
	利益剰余金合計		3,363,797	
	剰余金合計			3,364,704
	資本合計			19,753,877
	負債資本合計			24,140,468

注 記

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産（貯蔵品）は移動平均法による原価法による。

2 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法 資産取得の翌年度から定額法による。
 ・主な耐用年数 建物 3～50年 構築物 2～78年
 機械及び装置 2～20年 車両運搬具 5年
 工具器具及び備品 2～20年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法 資産取得の翌年度から定額法による。
 ・主な耐用年数 その他無形固定資産のうちソフトウェア 5年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

4 消費税等の会計処理基準

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式による。なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。

II 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

- ・資金残高は貸借対照表の現金・預金に等しい。
- ・キャッシュ・フロー計算書は間接法により算出している。

III セグメント情報に関する注記

1 報告セグメントの概要

事業区分	事業の内容
酒田地区上水道事業	水道法の適用を受ける旧酒田市水道事業区域において、水道水を供給する業務
飛島簡易水道事業	水道法の適用を受ける飛島簡易水道事業区域において、水道水を供給する業務
八幡簡易水道事業	水道法の適用を受ける八幡簡易水道事業区域において、水道水を供給する業務
松山地区上水道事業	水道法の適用を受ける旧松山町水道事業区域において、水道水を供給する業務
柏谷沢小規模水道事業	山形県小規模水道条例の適用を受ける柏谷沢小規模水道事業区域において、水道水を供給する業務
平田地区上水道事業	水道法の適用を受ける旧平田町水道事業区域及び旧小林簡易水道区域において、水道水を供給する業務

2 報告セグメントごとの営業収益等

令和7年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

（単位：千円）

	酒田地区		八幡地区		松山地区		平田地区	合 計
	上水道	飛島簡易水道	八幡簡易水道	上水道	柏谷沢小規模水道	上水道		
営業収益	2,055,063	3,421	15,420	85,440	727	129,312	2,289,383	
営業費用	1,991,725	66,561	84,717	118,587	7,222	146,185	2,414,997	
営業損益	63,338	△ 63,140	△ 69,297	△ 33,147	△ 6,495	△ 16,873	△ 125,614	
経常損益	88,278	△ 7,701	△ 16,029	△ 23,254	△ 3,515	△ 16,510	21,269	
セグメント資産	20,579,216	415,563	997,777	979,927	27,076	1,140,909	24,140,468	
セグメント負債	3,214,621	264,028	567,215	201,108	933	138,686	4,386,591	
その他の項目								
他会計負担金	54,320	0	46	467	46	908	55,787	
他会計補助金	2,028	58,414	58,058	13,408	3,048	0	134,956	
減価償却費	804,499	12,089	42,190	45,013	1,367	49,741	954,899	
支払利息	14,726	1,354	4,494	3,925	0	1,671	26,170	
特別利益	29,610	0	18,260	0	0	0	47,870	
特別損失	40,376	1	24,797	86	2	118	65,380	
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	925,477	134,815	316,493	52,653	0	19,150	1,448,588	

IV リース契約により使用する固定資産に関する注記

所有権移転外リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。また、所有権移転リース取引に該当する契約はない。

V その他の注記

1 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

2 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

期末勤勉手当の支給及びそれに伴う法定福利費の支出のために、20,953千円を取り崩す。

(2) 修繕引当金の取崩し

修繕費用の支出のために、修繕引当金52,650千円を取り崩す。